

ブレヤンジ® 連絡カード

ブレヤンジの治療を受けられた患者さんへ

- このカードは常に携帯してください。
- 医療機関を受診する際はこのカードを必ず提示し、ブレヤンジの治療を受けたことを伝えてください。
- ブレヤンジの投与後4週間は、ブレヤンジの投与を受けた医療機関もしくは主治医から指定された病院をすぐに受診できるようにしてください。

お名前

電話番号

中面

医療関係者の方へ

この患者さんはリンパ腫に対してブレヤンジの治療を受けています。

- ブレヤンジは、CD19抗原陽性細胞を標的とするキメラ抗原受容体 (CAR) 遺伝子改変自家T細胞療法 (CAR T細胞療法) 製品です。
- ブレヤンジによる治療後は、注意を要する副作用として、サイトカイン放出症候群、神経系事象、感染症、血球減少、低ガンマグロブリン血症、インフュージョンリアクション (注入に伴う反応)、腫瘍崩壊症候群があらわれることがあります。
- この患者さんは、ドナーとして血液、臓器、組織及び細胞を提供することはできません。
- ブレヤンジの詳細は添付文書をご参照ください。
- 緊急時は、治療を行う前に、下記のブレヤンジを投与した医療機関の医師に連絡してください。

ブレヤンジの治療に関する連絡先

ブレヤンジを投与した
医療機関名

医療機関の電話番号

担当医師名

ブレヤンジの投与日

年

月

日

JOIN番号*

※ブレヤンジの治療を行う患者さんに自己の細胞由来製品を確実に投与するための識別番号です。

ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社 患者さん専用ダイヤル

TEL: 0120-363-959 (フリーダイヤル)

受付時間: 9:00~17:30 / 土日祝日および当社休日を除く

- 以下の症状があらわれた場合には、すぐに主治医に連絡してください。

サイトカイン放出症候群の症状

高熱 (38℃以上)、悪寒、疲労、呼吸困難、吐き気、動悸、低血圧、頭がくらくなる

神経系事象の症状

混乱する、時間や日付、自分のいる場所がわからなくなる、注意力が低下する、しゃべりにくい、ろれつが回らない、眠気が強くなる、体のバランスを保てず、まっすぐ立てなくなったり、歩行時にふらつく、めまい、ふるえが起きたり、筋肉の力が弱くなる、てんかん (発作)

- 献血や、移植のドナーとして臓器、組織及び細胞の提供をしないでください。

 ブリistol・マイヤーズ スクイブ 株式会社

2023年1月作成
BRE/2023/A02